神戸大学医学部附属病院

糖尿病・内分泌内科

指導担当医（役職）

福岡　秀規（講師）

実習概要

実習コース

２週間コース・４週間コースどちらも可

概要

糖尿病・内分泌内科の主治医団の一員として診療に参加してもらいます。受け身型ではなく、参加型ですので、全員に体験してもらうようなモデルスケジュールは設定しておりませんが、積極性の度合いに応じてフレキシブルに対応する指導意欲をもっていますので、遠慮なく相談して下さい。当科での実習の強みは、患者さんの主訴と身体所見から検査を計画、病態をアセスメントし、早期に適切に介入する事と、慢性疾患と戦う患者さんのサポート役として、その生活に入り込んで共に歩む方法を身に着ける事です。困ったことがあれば以下までご連絡ください。
相談窓口；病棟業務：病棟医長_山田倫子（PHS: 71616）、事務手続き：医局秘書_左右木淑恵（内線: 5861）、実習全体：教育医長_福岡秀規（PHS:71601、email: fukuokah@med.kobe-u.ac.jp）

実習スケジュール

1. **主治医団の一員として実習**：問診、診察をしっかり行う。昨日に聞けなかった内容を少しでも患者さんから入手する事を心がけ、病気との関連性についてアセスメントして下さい。自分が担当した初診日には病歴をまとめ**、自分なりの〈Problem List〉と〈入院中のPlan〉**を作成してください。翌日からはSOAP形式として、新たな情報をS, Oにまとめ、Problem毎にアセスメントし、そのアセスメントに基づいたPlanを記載してください（他の人のカルテをコピペした場合は不合格対象のためご注意ください）。

2. **検査**：採血、負荷試験、甲状腺エコー、副腎静脈サンプリングなどがあります。担当症例の検査にはすべて参加してください、また、担当でない症例でも各主治医に許可を得て参加可能です。是非積極的に声をかけてください。下記表のスケジュールで行われるため、不明な場合は山田医師に確認してください。

3. **外来見学**：希望者は福岡まで連絡ください。たまに声をかけることがあります。

4. **病棟回診**：朝８時半～糖尿病患者を廣田が、内分泌患者を福岡が回診します。担当症例は１分以内でプレゼンできるように準備しておいてください。金曜日は朝８時１５分集合（希望者のみ）です。

5. **症例プレゼンテーション**：2週目の火曜日に担当症例を1例プレゼンテーションしてもらいます。担当医に指導を受けながら、症例のポイントが分かる様に、具体的な検査値を示しながら治療方針を述べてください。

6. **カンファレンス**：下記表のスケジュールでカンファレンスが行われます。

内分泌カンファ（月）：全内分泌症例について内分泌Gとディスカッションする会です。

病棟カンファ（火）：全体のカンファです。主に研修医、学生が2－3例プレゼンします。

内分泌症例相談会（水）：難渋する症例について内分泌Gとディスカッションする会です。

糖尿病カンファ（木）：全糖尿病症例について糖尿病Gとディスカッションする会です。

糖尿病療養カンファレンス（木）：糖尿病症例についてコメディカルスタッフと共にディスカッションする会です。

7. **mini lecture**：火曜日病棟カンファレンス後に隔週で行われます。

8. **研修医レクチャー**：月、火 12時半から (10-15分：10北WS)

	午前	午後
月曜日	オリエンテーション、担当症例紹介： 10時(医局) ＜1週目のみ＞ 病棟回診（廣田）	甲状腺エコー（第一超音波室）：13時30分 ＜参加任意＞ **内分泌カンファレンス**（15時～；10北WS）
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	
火曜日	病棟回診（福岡） 糖尿病教室（10:15-10:45）、 負荷試験（適宜：病棟医に確認）	**病棟カンファレンス**（15時15分～;10階CR）、 **mini lecture** （16:30；10階CR） 全体回診
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	
水曜日	負荷試験（適宜；病棟医に確認） 病棟回診（福岡）	**内分泌症例相談**（16時～；10北WS）
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	
木曜日	病棟回診（廣田） 糖尿病教室（10:15-10:45）、 負荷試験（適宜；病棟医に確認）	**糖尿病カンファレンス**（13時半；10北WS） **糖尿病療養カンファレンス**（15時；10北WS）
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	
金曜日	病棟回診（廣田：８時１５分_希望者のみ） 負荷試験（適宜；病棟医に確認） 副腎静脈サンプリング（適宜：山田医師に確認）	甲状腺エコー（第一超音波室）14時 （任意参加） 総括（医局）16時；最終週のみ
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	

学生へのメッセージ

糖尿病・内分泌は知識を持てば、学生も実際の臨床に参入できる分野です。患者さんに何が起こっているのか、まず患者さんから直接情報を集め、それを真摯に受け止め、重要な情報を絞り、何が起こっているかを統合し、アセスメント、そして病棟医とディスカッションをする中で真実に近づき、自分たちに何ができるかを考える。このような真の学問を体験してもらえればと願っています。